

第6回通常総会成功裡に終了 — 新委員長に陽田氏を選出 —

全国協議会 ニュース

発行所
全国骨髄バンク
推進連絡協議会
〒130 東京都墨田区
東駒形1-16-7
第1ホークプラザ303号
TEL.(03)3625-7307
発行責任者
運営委員長 渡辺孝一

中郵便振替口座中
00150-4-15754
(変更になりました。御注意を)
中銀行口座中
さくら銀行 新宿支店
普通 5666655



“2年間お疲れさま”若き山本新委員長から渡辺前委員長へ花束が…。

全国協議会の第六回通常総会が六月十八日渋谷区勤労福祉会館で開かれました。

総会では、海部会長のあいさつにつづいて厚生省の山内係長、財団の野田事務局長から祝辞をいただき、議長に関西協会の和田さんを選出し、議事が進められました。

議題として提案された活動報告、会計報告、同監査報告、新年度の役員、活動計画、予算案の全てが満場一致で承認されました。

又、総会の休憩時間に開かれた第一回運営委員会では、互選により陽田新委員長をはじめ別記の新体制が決定され、総会に報告されました。さらに、この間ご協力をいただいた服部、宮戸両顧問に深く感謝しつつ、当面は顧問の設置はしないこととしました。

議事終了後、二年間にわたってご苦勞をいただいた渡辺委員長に花束贈呈が行われ、つづいて陽田新委員長から就任の挨拶があり、成功裡のうちに閉会しました。



新年度の運営委員ほか全国協議会役員

一九九五年度役員

会長 海部幸世
副会長 大谷貴子
運営委員長 陽田秀夫(福島)
副運営委員長 山本茂房(北海道)
野村正満(東京)
和田昭人(関西)



挨拶する海部会長

骨髄バンクの最新情報をお知らせする——骨髄バンクNOW

★ボランティア団体との意見交換会開催予定
骨髄バンク事業の充実と発展のため、各地で活躍されているボランティア団体との意見交換会を開きます。皆様のご参加をお待ちしております。

日時 7月22日(土) 10:30~16:00
会場 国立国際医療センター

尚、会の進行を効率よくスムーズに行うため、あらかじめ、質問や意見(提言・要望等)をお寄せ下さい。

の善意の寄附金が寄せられています。また、「善意信託 [いぶき]」に288名の方々が預金(元金保証)され、その利息を財団に寄附していただいています。([いぶき]のお問合せは経理部までお願いいたします)

これらの浄財につきましては、ドナー募集に関する普及啓蒙活動費、患者負担金の免除等諸々の事業に有効活用されております。

★骨髄バンクニュース発送
埼玉、千葉、神奈川、東京のボランティア各位のご協力により、各データセンターへニュースを発送しました。これらのニュースは各データセンターから全ドナー登録者に郵送される予定です。

6月3日の作業には、約70名程のボランティアが集まり、手際よく7万部のニュースが封入されていました。

★地区普及広報委員公募開始
(公募期間:平成7年6月15日~8月10日)
骨髄バンクの普及広報に関して、各地域を中心に普及啓蒙のための各種イベントの計画立案、都道府県、支援団体等とのジョイント事業(講演会、シンポジウム、コンサート等)、募金活動を積極的に推進するため、50名程度募集することとなりました。応募要項は公募係まで葉書でお申し込み下さい。

★ドナー登録時説明ビデオ、コーディネート開始時説明ビデオ完成間近
昨年7月のマニュアル改訂にともない、これらのビデオ改訂作業をすすめてきましたが、7月初旬の完成予定です。

★骨髄バンク支援サポーター等の募金状況
ドナー希望者、賛助会員、支援団体、企業等より、4月は197件、5月は193件

[5月末現在検査済ドナー登録者 64,450人]
[5月末現在患者登録者 3,041人]
[5月末現在移植件数 400件]
(5月末現在)

★骨髄バンクへのお問い合わせは★
フリーダイヤル0120-377-465

新運営委員長挨拶



陽田秀夫

この度、九十五年総会において運営委員長を担当させていただきます。

事務局長 北村 猛(九州)
事務局次長 福崎豊一(東京)
三田村真(静岡)
運営委員 小野喜代人(宮城)
笠原慶一(埼玉)
渡辺孝一(神奈川)
松尾忠雄(神奈川)
木村 紀(千葉)
山本順子(千葉)
木舩有二(愛知)
小林弘樹(新潟)
三好逸二(関西)
宮地里江(九州)
三品雅義(税理士)
田中重勝(岐阜)

ただくことになりました。微力ではありますが一年間頑張りますので、運営委員の皆さんのご協力と加盟団体の方々のご支援をよろしくお願い申し上げます。

前運営委員長渡辺氏の「人の話を良く聞き、仕事は皆で分担して遂行しよう」とする運営態度はいつも尊敬しておりました。私も見習っていきたくと思っています。

さらに、今年度は協議会の「和」を重視した運営を心掛けたいと思います。それは単に仲良しクラブであれば良いという意味ではありません。本音の議論を十分に尽くすことと人との信頼関係を築くこととを考えています。

それぞれの立場の違いや考え方の違いを乗り越えて、目的を達成できるよう、いつでも本音で議論のできるテーブルを用意しておくことが私の役割と思っています。

今、骨髄バンクは道半ばであります。

全国のボランティアの汗と英知をまだまだ必要としている段階であることを皆さんと共に確信したいと思っています。



日本生まれ。日本育ち。

育ての親は、あなたの町。

その土地で生まれ、その土地で育つコンビニエンスストアです。各地域の良さを活かしながら成長をしているのがファミリーマート。店舗のオーナーさんやお客様の声を反映していくことが、あったかいサービスにつながっていくんですね。日本で生まれたコンビニエンスストアだからこそ、キメ細かなサービスができるのではないのでしょうか。

FamilyMart

愛媛三土会長に 潮賞



愛媛「骨髄バンク」を支援する会
三土修平会長(兼野純一氏)

愛媛の三土会長が第十四回潮賞の小説部門を受賞することが決定しました。

三土修平会長は愛媛大学教授を務める一方、秦野純一というペンネームで小説も書くという多才な方です。

この度、潮賞小説部門に応募していた小説『しろがねの雲』(新・補陀洛渡海記)が応募作品四百六十七編の中から、ただ一

五島健司写真展開催中

美しい一絵のような写真と評判が高いのは全国協議会の十枚組絵ハガキ「移ろう季節への誘い」です。その写真は五島健司さんの作品ですが、五島さ

んの写真展が七月六日まで東京・西新宿三井ビルのペンタックスフォーラムでかさいさいされています。入場は無料、一度のぞいてみてはいかがでしょう。

各地の たより

各地のたよりを
写真を添えて
お寄せ下さい。

鹿児島 ボランティアを大募集 研修会も開催予定

マスコミの応援もあって、鹿児島ではいろいろなイベントに呼びがかかるようになってきました。メンバーでやりくりしても人手不足になりがちです。また、いろいろなことをやるにも、多くの仲間が必要になってきます。そこで、九五年度の重点項目の一つとして「ボランティアの募集・育成」を掲げました。

愛媛 マホネットの仲間が 来松し宣伝活動

愛媛大学では、マホネット21愛媛大支部主催で「骨髄バンクを知るためのビデオ上映会」を五月中旬から毎週土曜日に開いています。このことを知ったマホネット

神奈川 海部会長・大谷貴子 相次いで伊勢原で講演

去る五月、渡辺前運営委員長、の地元伊勢原市で、大谷貴子・海部会長の講演会が相次いでか



大いに盛り上がりしました。続いて十六日に海部会長が伊勢原の二つのライオンズクラブの合同例会で、ボランティアとの出会いやブッシュ前米大統領の夫人バーバラさんとの会話から骨髄バンクへの関わりを持つことやサミットへの参加でボランティアの大切さを痛感した事などを講演されました。

心からのご寄付を ありがとうございました

5月21日～6月20日まで

大関孝之	現金	20,000
大学生一同	現金	10,000
日本グラクソ(株)南関東支店	現金	20,000
鈴木妙子	切手	405
岡明美	切手	75
永岡正子	切手	360
桑野ひとみ	切手	1,686
橋本ひとみ	切手	1,644
加嶋佳代子	切手	3,000
南野起一	切手	4,643
高層なでしこ会	切手	9,643
寺田香	切手	270
田代ひとみ	切手	180
土志田祐子	切手	1,341
松実とし子	切手	513
竹中美智子	切手	871
橋口美保	切手	450
匿名	切手	8,087
村岡新一	現金	980
鈴木	切手	531
鈴木家治	現金	3,000
森山みほ	切手	315
山口洋子	切手	211
阿原一良	現金	10,000
若松バプテスト教会	現金	20,000

(敬称略)

活動資金の援助をお願いします
銀行口座
さくら銀行 新宿支店
普通 5666655
郵便振替口座
00150-4-15754
全国骨髄バンク推進連絡協議会



佐藤さち子さん逝く ——基金創設へ——

佐藤さち子さんという名を御存知でしょうか。現在全国協議会加盟の各団体が、各地で開催している「あやちゃんの贈り物展」を開催するための「あやちゃん基金」百万円を寄附された方です。あやちゃん基金により、三瓶彩子ちゃんの絵七十点の額装をし、フル稼働で展覧会がひらけるようになったのです。

その佐藤さち子さんが五月末に心臓発作で亡くなりました。八十二歳でした。その二日前、佐藤さんは公的骨髄バンクを支援する東京の会に「経済的な理由で骨髄移植ができない患者さんのために使って」と三百万円を寄附されました。東京の会ではこのお金を基礎にして「佐藤さち子患者支援

「健康」私たちは知っています。

その大切さを

東京法規出版は、みなさまの健康づくりにお役に立つためのパンフレット、書籍、パネル、ビデオの企画・制作やグッズの販売、セミナーの企画運営を行っています。

〒113 東京都文京区白山1丁目7番6号 電話 03-3814-3851

21世紀の健康づくりを考える
THE 東京法規出版

白血病治療

——きょうから明日へ——

秒進分歩する白血病治療
第一線の医師が選択する治療法は...
日本の白血病治療の全体像を紹介する
最新情報 二、七〇〇円(送料三〇〇円)

日本つばさ協会編
〒105 東京都港区芝1-4-9
Tel 03-3454-1105
Fax 03-3454-6559
直接、連合通信社に

頭痛のタネ、肩の重荷、首がまわらない、不景気な顔、足の引っぱりあい、勇み足、骨肉の争い、明日胃カメラ、プレッシャー、取り越し苦労、空まわり、板バサミ、ムカムカ、イライラ、モヤモヤ、ムシャクシャ、ギクシャク、セクハラ、未練タラタラ、内気、エッチ、良心の呵責、永すぎた春、単身赴任、親子の断絶、理由なき反抗、五里霧中、四面楚歌、諸行無常、煩悩、出来心、退屈、理想と現実のギャップ、失意のどん底、お先まつ暗、不吉な予感、気のせい、ツキがない、楽しくないでお悩みの方に、フジテレビ。

フジテレビ